

株式会社宇都電設



<主な業務内容>
電気設備工事・
管工事・電気通信工事
KES ステップ 1 登録日
2009年 9月 1日



宇都社長（右）と環境管理責任者の税田課長

今回お邪魔したのは、鹿屋商工会議所近くの株式会社宇都電設様（鹿屋市新川町）です。

梅雨とは思えない晴天ということもあり、お伺いした時に、税田様は、工事現場でお仕事中。お忙しい中、すぐに事務所に戻ってきてくださり、お話を伺いました。

その日も鹿屋工業高校の新築工事で、校舎に取り付ける照明は LED を勧めているとのこと。他にも、パチンコ店の改装工事もあり、そちらも LED を導入しているとのことでした。

社員が最も大切



KES に取り組むきっかけは、「KES 説明会」でした。創業 30 年を超え「現状維持ではなく、何かを変えたい、改革したい」という、社長の想いと KES の主旨とが、重なるところがあったようです。

新川地区で始まった清掃作業は、毎月第 3 月曜日に、事務所から 2-3 km の範囲を清掃し、欠かさず参加しています。

また、毎朝の朝礼では、毎日社員全員がスピーチをするとのこと。順番や指名ではなく、必ず「どなたかいらっしゃいませんか？」という問いかけで、社員自ら「はい」と手を上げて発言する。最後の一人になっても「他にいらっしゃいませんか」という風に進めていく。このことで、自主性を持たせる事につながり、最近では「結婚式のスピーチでもあがらず、話せました。」「地域のリーダーが大過なく努められました。」と嬉しい知らせもあったようです。

朝礼には、数年前から 3 年間程、社員以外の方が、毎朝参加していたこともあり、「異業種との情報交換も出来てよかったですよ。」とのこと。

そして、発言に対して必ず「褒める」。注意するときは必ず部屋で話をする。

これは、朝礼に関してではなく、社長の「社員が最も大切」・「外の前に内を磨く」という想いからなのでしょう。

例えば、毎年の定期健診。20代の社員にも胃カメラ検査させるとのこと。「若いから…」と言われるらしいですが、「事務所の階段を上り下りする足音で、社員のその日の調子がわかります。若くても関係ない、まずは健康第一」ときっぱり。

これだけ、大事にされていると、社員は必然的に『やる気』も出るのだろうな。と感じました。

『社員を大事にすると社員は顧客を大事にする。社員に不満があると、顧客が喜ぶ対応が出来ない。「顧客満足度」「顧客第一」といわれるが、「社員満足度」「社員第一」が前提だと思う。』

思いが通じた瞬間

社長が、一枚のプリントを見せてくださいました。「今朝、社員の一人が、『見てもらえませんか?』と持ってきたのが、「お客様アンケート」。お客様の本音を知りたい、もっとサービスや技術向上させたいという気持ちで作成・提案したようです。質問は、工事に関するサービスや対応について詳細なもの。『足りない所は、追加・訂正をお願いします』と渡されました。『私の思いや続けてきたことが、きちんと伝わっている。間違っただけだ。』と思いました。」と嬉しそうに話してくださいました。

その内容に興味津々、思わず、じっくり拝見していると…

「今日は、一つ気付きました。KESの取り組みで「紙・ゴミ・電気・燃料」の節減ばかり考えていたのですが、例えばこの「お客様アンケート」を活用して、本業を強めることも大事な取り組みですね。」と言われ、ほんの少しお役に立てた気がしました。

環境管理責任者の税田様は、「先日、工業高校の生徒に電気工事の実習を行いました。生徒は毎日机上で学んでいる事を、実際の仕事を見て学ぶことで、将来に係る仕事のイメージがわいたことでしょう。最近の仕事の中では、メガヒットでした。」と手ごたえも十分だった様子でした。

是非、工業高校の生徒にとどまらず、この授業を続けていただけたら。と願います。

ダイエットと同じ?!



社員の想いです



この下に鏡があります

「気付いたことから少しずつ、続けることが大切ですね。とにかく思いついたら、結果を恐れる前に実践すること…。ダイエットと同じです。」ダイエット?確かに、続けないと成果が出ない。絶妙なたとえに、社長室が笑いに包まれました。

このセンスの良さと絶えず社員を思い続ける優しさ。かと思うと、芯の通った重みのある言葉の数々に、会社の雰囲気の良い理由を見た気がしました。

帰りの車を見送ってくださる社長の「ありがとうございました」という言葉と姿は、長距離の移動も楽しいものになる程、嬉しく感じました。